



大学生と企業が力を合わせた 2か月半ワークシェア事業を実施しました

令和7年10月から12月にかけて、大学生と町内企業が一緒に課題解決に取り組む「学生×企業ワークシェア事業」を実施しました。

参加したのは、立命館アジア太平洋大学、青山学院大学、日本女子大学、別府大学の4大学から集まった12名の学生のみなさんと、町内企業3社とチームを組み、10月には2泊3日の合宿を実施。企業訪問や講座、グループワークを通して各企業の課題を把握し、オンラインで話し合いや調査、資料づくりを重ね、12月20日の成果発表会では、それぞれのチームが取組みの成果を発表しました。

参加企業は、株式会社Ring熊本工場様、社会福祉法人青いりんごの会様、株式会社クリエイト様の3社です。

若い視点を取り入れた会社説明資料の見直しや、障がい者アート商品の新たな広げ方の提案、温泉施設の接客向上につながるハンドブック制作など、それぞれの企業にとって実践的な提案が生まれました。学生のみなさんにとっても、和歌山の企業の魅力に触れる貴重な機会となり、町と学生をつなぐ新たな一歩となりました。



JAたまな女性部から手作り味噌の提供がありました



▲三加和小学校分受け渡しの様子



▲菊水小学校分受け渡しの様子

1月28日(金)・2月6日(金)にJAたまな女性部から和歌山町立小中学校へ手作り味噌を提供していただきました。

地元の作物が原料である味噌を給食に使うことで子どもたちが地元作物に興味・関心を持つとともに、食農教育の一環並びに地産地消の普及を目的に実施されています。

手作り味噌には、地元産の大豆が使用されています。給食では、手作り味噌を使用した味噌汁を美味しくいただきました。

「令和7年度 荒玉地域みどり推進 植樹のつどい」を開催しました



▲式典の参加者



▲植樹している園児の様子

令和8年2月13日(金)和歌山町と玉名地域森林・林業振興協議会との共同により、春富保育園にて「植樹のつどい」が開催され、園庭に『ヤマボウシ』と『アメリカフウ』の木が植樹されました。この植樹をきっかけに、子どもたちが自然の大切さや命のめぐりを身近に感じ、緑と触れ合う活動に興味を持ってもらえればと思います。町では、このような活動を通し、緑化推進運動の輪が世代や地域を超えて、さらに大きく広がるよう、自然と共存するまちづくりを推進していきます。

町内在住・在勤女性向け研修「AIと描く わたしの新しい働き方」を開催しました

2月11日(金)、ワークショップを開催しました。当日は、AIを実際に使いながら、文章づくりや地域PRコピー作成、画像づくりなどに挑戦しました。「思ったより使いやすい」「身近な存在に感じた」といった声もあり、新しいツールに触れるきっかけとなりました。

後半は「未来作戦会議」と題して、「自分の得意なこと」「働くうえで感じている不安や生成AIに任せられそうなこと」を整理しながら、自分らしい働き方を考えました。子育てや時間の制約がある中でも、「できない」と思っていたことが「工夫すればできるかもしれない」に変わる、そんな前向きな時間となりました。

今回の研修で出た声は、今後の人材育成や働き方支援の取組みに生かしていきます。



和歌山町消防団設立20周年記念祝賀会 が開催されました

1月24日(土)、祝賀会が開催されました。当日は歴代の幹部団員をはじめ、来賓や関係者など総勢81名が出席し、盛会のうちに終了しました。祝賀会では、これまでの消防団の歩みを振り返るとともに、町長から長年にわたり地域の安心・安全のために活動してきた消防団員へ感謝の言葉が述べられました。会場では団員同士や関係者が交流を深め、これまでの活動の思い出や今後の地域防災への決意について語り合う姿が見られました。節目の年にふさわしい有意義なひとときとなり、今後も消防団は地域を守る存在として、より一層活動の充実を図っていきと誓われました。



熊本朝日放送ふるさとCM大賞くまもと2026で 「なごみまちのうた」が最優秀賞を受賞しました



▲表彰式の様子(写真中央は藤本副町長)

この度、熊本朝日放送(KAB)主催の「ふるさとCM大賞くまもと2026」において、和歌山町の魅力を歌に乗せて制作した「なごみまちのうた」が見事、最高賞である最優秀賞に輝きました！

この作品は、和歌山町の美しい風景や町に集う人々を音楽と映像を通して表現し、町の認知度向上を図るシティプロモーションの一環として制作したものです。

本企画には、15自治体29作品がエントリーされました。審査員からは、「口ずさみたくなるキャッチーなメロディと優しい歌詞に合わせて、住民の皆さんの笑顔が町の良さを表している。温かみがあり、和歌山町に行きたくなる、住みたくなるような動画であった。」といった点が評価されました。

3月14日(土曜日)に、JR熊本駅前アミュひろばで



行われた表彰式で藤本副町長に表彰状が授与されました。

この受賞により、「なごみまちのうた」がKABやTVerでCM放送されることになりました。

これから、県内全域及び全国で私たちの和歌山町の魅力がテレビやインターネットを通じて届けられます。

撮影にご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

これからも和歌山町の魅力を町内外へ発信し、ふるさとへの誇りと愛着を育ててまいります。



「なごみまちのうた」



「熊本朝日放送ふるさとCM大賞くまもと2026ホームページ」